

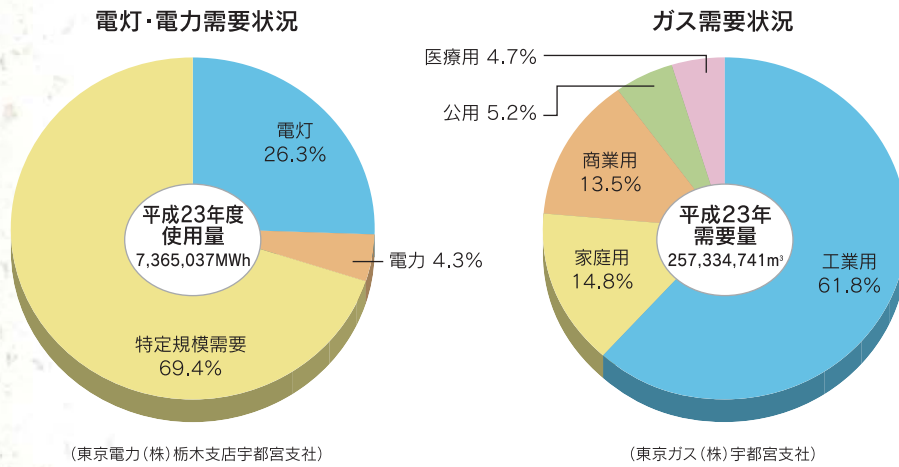
7 電気・ガス・上下水道

電気・ガス

ガス需要 工業用、商業用、家庭用で全体の90%を占める

平成23年度の電力使用量は、7,365,037MWhです。「特別高圧(標準電圧2万ボルト以上)」と「高圧(6千ボルト以上)」で供給する特定規模需要使用量が69.4%、電灯26.3%、電力4.3%となっています。

平成23年中のガス需要量は、257,334,741m³で、工業用61.8%、家庭用14.8%、商業用13.5%と全体の約90%を占めています。

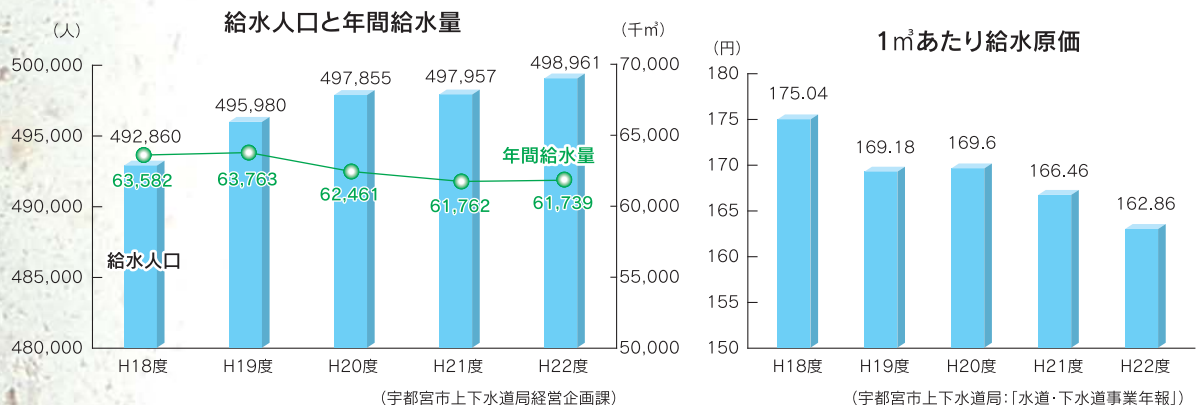


上水道

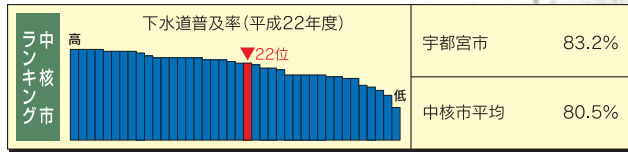
1m³あたり給水原価は162円

給水人口は、総人口と同様に増加傾向にあります。年間給水量は平成20年度以降微減傾向にあり、平成22年度で61,739千m³となっています。

1m³給水するためにいくら費用がかかったかを示す給水原価は減少しており、平成22年度で162.86円となっています。



下水道



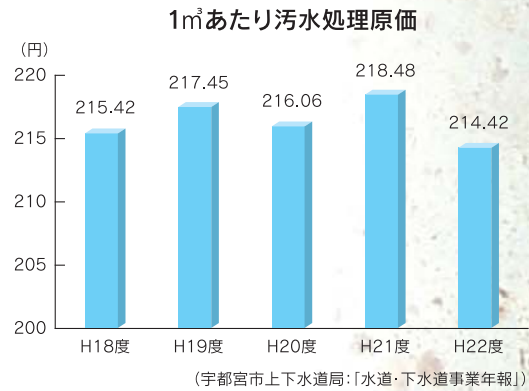
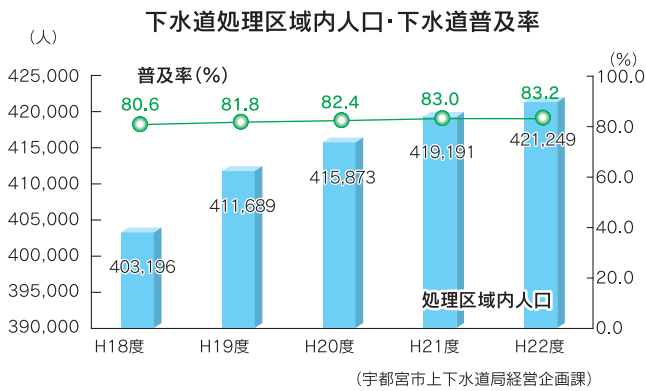
(中核市市長会:「都市要覧2011」)

1m³あたり処理原価は 214円

下水道処理区域内人口は年々増加しており、平成22年度で421,249人となっています。

下水道普及率は、徐々に上昇し、平成22年度で83.2%となっています。

汚水1m³を処理するためにいくらか費用がかかったかを示す処理原価は、ほぼ横ばいで推移しており、平成22年度で214.42円となっています。



いつでも安全・安心! おいしい水のまち うつのみや

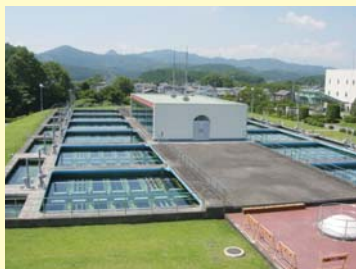
宇都宮の水道水は、厚生省(現在の厚生労働省)の「おいしい水研究会」において、水道水のおいしい都市32市に選ばれたことのある、折り紙つきのおいしい水です。

市では、水源から蛇口までの水道水質を総合的に管理する「宇都宮市水安全計画」を策定し、安全・安心でおいしい水道水を提供しています。



良質な水源の確保

水源である河川への不法投棄や油の混入がないか、定期的にパトロールを行っています。



おいしい水の拠点

松田新田浄水場は、品質マネジメントの国際規格であるISO9001の認証を取得し、水道水の品質の維持・向上に努めています。



徹底した水質検査

高度な検査技術を保証する水道GLP認定を取得し、信頼性の高い水質検査を行っています。